

一般質問



茨 智仁 議員
自民党市政会



市立体育館設備の充実を

Q ソフトバレーボールの大会ではバドミントン用の支柱を流用しているが、競技に影響も出ることからソフトバレーボール用の支柱を購入してはどうか。

A ソフトバレーボール大会で使用している支柱については、バドミントン用の支柱にソフトバレーボール用の補助支柱を取り付けたものであり、ネットは、ソフトバレーボール用のネットを使用しています。

現在の支柱については、経年劣化が進んでおり、競技に支障があるとの意見も出ていることから、今後、順次更新していきます。

(教育部長)



命名権の導入を

Q 財源の確保という観点から、命名権の導入について見解を伺う。

A 命名権の導入は、施設の維持管理に充てる新たな財源の確保や、公民連携による地域の活性化の推進につながるものとして、有意義な制度であり、導入に向け取り組んでいきます。

一方で、近年の他自治体の導入状況としては、応募企業がなく不調となる事例も散見されることから、先進自治体で実施している市場性や適正な命名権料等を把握するサウンディング型市場調査の実施など、まずは、より効率的かつ効果的な導入方法について検討を進めていきたいと考えています。

(市長)

質問の主な項目

- ・子育て世代から選ばれるまちづくりについて



の が く み つ あ き
野角 満昭 議員
無所属



ピースロード2022イン香川に係る本市の対応は

Q 旧統一教会の関連団体が主催するピースロード2022イン香川に係る本市の後援の対応について伺う。

A 本市では、昨年度から後援を行っており、本年度においても当該イベントの掲げる「コロナウイルスの終息」、「日韓友好」及びウクライナ情勢等を踏まえた「世界平和」への啓発活動等に対して後援を決めたものです。また、事前に、県内全市が同様に後援をする、もしくは予定している状況も確認しています。

一方、本市としては、社会的に非難されている旧統一教会と関連しているという疑念が払拭できない事態となったことから、後援の取り下げを検討していたところ、ピースロード事務局から後援申請を取り下げの旨の申し出がございました。今後の後援については、関係団体も含め、より厳格に審査していきます。

(市長)

若年層を対象とした公営住宅を

Q 民間の賃貸住宅などを借り上げるなどし、低所得の若い年齢層向けに市営住宅を提供してはどうか。

A 本年度策定している「市営住宅長寿命化計画」では、若い年齢層の方々を対象としたものではありませんが、既存の民間賃貸住宅の活用についても検討しています。

また、若い年齢層向け住宅の提供については、人口増対策の観点からも、今後、先進地の事例等も参考に、調査・研究していきたいと考えています。

(建設経済部長)

質問の主な項目

- ・会計年度任用職員制度について